

第87回埼玉県駅伝競走大会（一般等の部）における 記録計測業務委託仕様書

I 業務の目的

第87回埼玉県駅伝競走大会一般等の部における各参加チームの記録計測に係る業務を行うものである。

II 業務委託名

第87回埼玉県駅伝競走大会（一般等の部）記録計測業務委託

III 大会概要

(1) 日程

令和2年2月2日（日）

※履行期間は、契約締結日から令和2年2月7日（金）までとする。

(2) コース

さいたま新都心駅～熊谷スポーツ文化公園陸上競技場（42.195km コース）

※別紙「コース略図」参照

(3) フィニッシュ会場

〒360-0004 埼玉県熊谷市上川上300 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

IV 業務内容

(1) 事前準備

○参加者情報入力作業

参加者からの申込書を用いて、チーム名及び学校名、選手名等をデータ化し指定された日時までに提出すること。

○ICタグ及び計測機器動作確認作業 ※大会前日までに行うこと。

(2) 記録計測及び集計処理

① 記録計測及び着順判定

ア 記録計測及び着順判定方法は、2019年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走規準並びに本大会要項の競技規程により行うこと。

イ 記録計測を実施する場所は、別紙 コース略図に記載されている計9箇所。

ウ 計測、集計対象は、第1部～第3部（全6区間）100チーム、第4部（全5区間）30チーム計130チーム（参加予定チーム数）とする。

※最終チーム数は、募集締め切り後確定とする。

② 競技結果（リザルト）の提出

各部門、各区間の競技結果をすみやかに提出すること。

提出内容は、「全体の結果（部門毎）」「区間の結果（部門、区間毎）」とする。

※各区間の結果は、対象区間の選手が走行終了毎に速やかに配信し、携帯電話スマートフォン等のモバイル端末からアクセスできるようにする。

※上記アクセスのためのアドレスが登録されたQRコードをあらかじめ主催者に提供すること。

③ 計測タグの使用と回収

ア 記録計測は、基本 IC タグ（記録計測用タグ）を使用し計測すること。

※ 取り付け位置など、使用方法については別途協議の上決定とするが、繰り上げスタートを実施する可能性があることを考慮すること。

※ 繰り上げスタートは各中継所において、先頭チーム通過15分後に行う。

イ 記録計測に使用する計測タグは、競技終了後回収すること。

※ 回収方法については、別途協議の上決定とする。

④ 作業スタッフの派遣

本業務に必要とする人員は、全て委託業者で賄うこと。 ※各中継所、最低2名の配置とする。

⑤ その他

男子第2中継所、男子第3中継所、男子第4中継所（女子第1中継所）、男子第5中継所（女子第4中継所）、女子第2中継所、女子第3中継所は、電源となるものを準備すること。

(3) ナンバーカードの作成について

計測用タグの装着を考慮し、ナンバーカードを作成する。 ※別添資料参照

(4) 競技結果の賞状への印刷について

① 団体表彰

各部門（第1部から第4部）1～8位のチームへ授与する賞状（合計32枚）に部門名・順位・記録・チーム名を印刷する。

② 個人表彰

ア 区間賞

各部門（第1部から第4部）、各区間（第1、2、3部は6区間、第4部は5区間）の区間最高記録者へ授与する賞状に部門名・個人名・区間名・記録を印刷する。

※区間名は、第〇区のみ表記でよい。

イ 区間新記録賞

各部門（第1部から第4部）、各区間（第1、2、3部は6区間、第4部は5区間）における新記録者へ授与する賞状（枚数は当日結果による）に部門名・個人名・区間名・記録を印刷する。

※区間名は、第〇区のみ表記でよい。

ウ 優勝監督賞

各部門（第1部から第4部）1位のチームの監督へ授与する賞状（計4枚）に部門名・個人名・記録を印刷する。

※ 上記の印刷を12時15分までに完了すること。

(5) 設営について

ア 競技場内の設営は、令和2年2月1日（土）8：00～15：00の間に行うこと。

イ 中継所の設営は、令和2年2月2日（日）7：00以降に行うこと。

ウ 設営を行った箇所の復元は競技終了後、速やかに完了すること。

エ 各中継所には、長机1台、パイプイス2脚を主催者側が用意する。

その他、記録計測業務に必要な物品（電源及び発電機、インターネット回線等）は、全て委託業者が用意すること。

(6) 競技運営管理及び打ち合わせ等

- ア 大会中は、本業務の遂行について責任を有する現場責任者及びスタッフ等を大会会場（中継所等の計測に係わる箇所含む）に常駐させ、円滑な競技進行及び管理に努めること。
- イ 大会中は、常に連絡が取れる状態とし、機材等の故障や荒天候などの緊急時でも迅速な対応が可能な体制を整備しておくこと。
- ウ 円滑な競技運営を図るため、事前の現地調査及び打ち合わせ等にも誠意をもって対応し、大会の運営に協力すること。

(7) その他

- ア 競技コース上での記録計測作業にあたっては、他の車両等の通行の妨げとならないよう十分配慮し、事故の防止に努めること。
- イ 本業務の実施にあたり取り扱う参加申込者データ等の個人情報については、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守すること。
- ウ 本仕様書に定めない事項で疑義が生じた場合は、協議のうえ決定するものとする。